

平成 30 年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

	視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評 価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成 状況	課題・改 善方策等		成果と課題	改善方策 等
1	教育課程 学習指導	「主体的に学習に取り組む態度」を育成する。 「思考力、判断力、表現力その他の能力」を育成する。	(1) 新学習指導要領に関する研究を進める。 (2) 学習における生徒の主体性を育む。	(1) 説明会、研究会、研修に積極的に参加し職員の共通理解を図る。 (2) 言語活動の充実という共通テーマに基づき全教科で授業改善に取り組む。	(1) 新たな教育課程の骨格を提示できたか。 (2) 生徒の主体的取り組みが向上したか。					
2	生徒指導・支援	生徒の多様性に十分に答え、個に応じた体制を整える。 部活動・委員会活動等において、生徒の自主性を育てる。	(1) 校内のユニバーサルデザインを推進する。 (2) 学校行事・部活動における生徒の自主性と主体性を育む。	(1) 研修等により職員の意識の向上を図るとともに校内整備を進める。 (2) 生徒の自主的な活動や活発なコミュニケーションを可能にする環境の整備拡充を進める。	(1) 生徒の満足度が向上したか。 (2) 学年を超えたコミュニケーションが促進されたか。					
3	進路指導・支援	生徒各自が自分自身の目標を早めに設定する。 現状と進路希望のギャップを解消する具体策について助言する	(1) 生徒のタイムマネジメントを向上させ、目標設定とその達成に向けた計画立案と実践を支援する。	(1) 生徒が卒業生や現役大学生と交流する企画を実施する。	(1) 卒業時の生徒アンケートで、進路指導の満足度が向上したか。					

4	地域等との協働	<p>地域と連携することにより、鎌倉の文化と伝統に関する理解を深める。</p> <p>地域の学校や保護者と学校行事・授業を通じて連携する。</p>	(1) 地域の方々や小・中学校、保護者との連携を深める。	(1)-1 様々な活動やメディアを通して、本校の魅力を発信する。 (1)-2 防災をテーマに地域と連携する。	(1)-1 本校の魅力を十分に発信できたか。 (1)-2 防災において地域と連携できたか。					
5	学校管理 学校運営	<p>ミッションに基づいた学校運営を行い、学校教育目標の実現に努める。</p> <p>業務遂行にあたり、改善案が積極的に提案されるようにする。</p>	(1) 事故を未然に防止し、生徒の安心安全な環境を確保する。	(1)-1 マニュアル等の見直し・改訂を行う。 (1)-2 新たな視点による防災訓練を実施する。	(1)-1 事故不祥事を未然に防げたか。 (1)-2 生徒の防災意識を向上させることができたか。					